

ご相談や修理は

- 故障修理を依頼されるときは
次の事項をご連絡ください
- ①故障の状況
- ②型式：CAG-G13A
- ③製造番号
- ④お買い上げ年月日
- ⑤おなまえ、おところ、電話番号

故障・修理の際の連絡先
修理・故障などのアフターサービスについてご不明な点はお買い上げ販売店か下記へお問い合わせください。

日本エー・アイ・シー株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル ☎ 0120-88-3090 FAX 0120-88-7055
受付時間：平日 9:00～17:00
(土曜・日曜・祝日・夏期休暇・年末年始を除く)

●お客さまメモ アフターサービスのご連絡に便利です

お買い上げ年月日	年	月	日
お買い上げ販売店			
電話() -			
担 当			

「取扱説明書のダウンロード」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

日本エーアイシー

検索 で検索してください。

www.aladdin-aic.com

販売店様へのお願い 下の保証書に必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

グラファイトグリラー 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認ください、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。
本書は、再発行いたしませんので、大切に保管してください。

無料修理規定

- 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合にはお買い上げの販売店が無料修理いたします。ただし、離島およびこれに準ずる遠隔地への出張修理は、出張に要する実費をいただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ご贈答などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、当社へお問い合わせください。
- 保証期間内でも、次の場合は有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ) お買い上げ後、落された場合などによる故障・損傷。
(ハ) 火災・公害および地震・風水害その他天災地変などによる故障・損傷。
(ニ) 一般家庭用以外(業務用の長時間使用、車輻、船舶への搭載など)に使用された場合の故障・損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
(ト) 消耗部品の取り替えを要する場合。
(チ) シリコン配合剤の使用による故障。

- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので、たいせつに保管してください。
- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、くわしくはアフターサービスの項をご覧ください。

型 式	CAG-G13A
保 証 期 間	
お買い上げ日	年 月 日より
本体 お買い上げ日から 1年間	

お 客 様	
ふりがな	-----
お名前	-----
〒	-----
ご住所	-----
TEL	-----

取扱販売店	
店名・住所・電話番号	

日本エー・アイ・シー株式会社

本社 〒675-2462 兵庫県加西市別所町395番地 TEL 0790(44)1025 FAX 0790(44)2191

この商品は海外では使用できません。

(FOR USE IN JAPAN ONLY)

1703 : ★★★



取扱説明書

グラファイトグリラー

型 式 CAG-G13A

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みください。ご家族全員で安全に正しくお使いください。お読みになった後、大切に保管し、必要なお役立てください。裏面保証書の「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

も く じ

お使いになる前に

- 特に注意していただきたいこと……………2
- 各部のなまえとはたらき……………5
- ご使用前の準備
- 使用する前の準備と確認……………6

使いかた

使いかた

- 基本的な使いかた……………7
- 調理をする……………8

お手入れ・保管・その他

- 日常の点検とお手入れのしかた……………9
- 故障かな?……………10
- 保管のしかた……………10
- 仕様……………11
- 保証とアフターサービス……………11

日本国内専用 家庭用

グラファイトヒーターはガラス製品のため、落としたり衝撃を加えないよう十分に注意してください。

正しく使って上手に節約

グラファイトグリラー レシピサイト

■ QRコードからアクセスする場合
QRコード読み取り機能のある携帯電話をお持ちの方は、右記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。



■ URLを直接入力しアクセスする場合
下記のURLを入力し、アクセスしてください。
<http://aladdin-recipe.com/>





必ずお守りください



特に注意していただきたいこと

お使いになる人や他の人への危害・物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

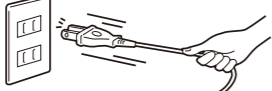
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

	警告	この表示の欄は、「人が死亡または重傷などを負う可能性、または火災の可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告(WARNING)

<p>■電源コード・電源プラグを傷めない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたり、挟み込まないでください。また電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。 ● 傷んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。 	<p>■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 定格15A以上のコンセントを単独で使用し、他の器具と併用しないでください。 ● たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。 
<p>■電源コードや電源プラグの修理は、販売店にご相談ください。</p>	<p>■電源プラグや電源コードが傷んだときは使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードや電源プラグが傷んだとき、電源コードの一部や電源プラグが熱いとき、電源コードを動かすと通電したり、しななかったりするとき、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
<p>■子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● やけど・感電・けがをするおそれがあります。 	<p>■付属のマグネットプラグを他の機器に使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・故障の原因になります。
<p>■マグネットプラグをなめさせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 乳幼児が誤ってなめないように注意してください。感電やけがをするおそれがあります。 	<p>■ヒーターユニットや本体に布、タオルをかけて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 発火・火災・故障の原因になります。
<p>■マグネットプラグにピンやごみを接触させない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・発火の原因になります。 	

警告(WARNING)

<p>■トレイに水以外のものを入れて調理しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● トレイに油を入れて天ぷら、フライなどの調理をしないでください。火災の原因になります。 	<p>■引火のおそれのある物を近くで使用したり、近くに置いたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食用油、可燃性ガスや溶剤、スプレー缶、ガスライターなど引火のおそれのある物を近くで使用したり、置いたりしないでください。 ● 熱や引火による爆発・火災の原因になります。
<p>■調理以外に使ったり、調理物以外のものを加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 故障・発火の原因になります。 	<p>■壁や家具の近くで使用したり、燃えやすい物の近く、熱に弱いテーブルクロスなど、燃えやすい物の上で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 熱により、火災・発火の原因になります。また、壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。  <p>※右側または左側を開放する。 ※(15cm以上) ※(15cm以上)</p> <p style="text-align: center;">開放する</p> <p style="text-align: center;"><消防法 基準適合></p>
<p>■アルミホイルやラップをしたまま使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 過熱による発火・火災・やけどの原因になります。また、アルミホイルに反射したヒーターの光により目に悪影響を与えるおそれがあります。 	<p>■ヒーターに調理物や、はしなどの燃えやすいものや、身体、衣服を絶対に近づけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ヒーターは高温になりますので、発火・火災・やけどの原因になります。
<p>■トレイが汚れたまま加熱しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 油が発火することがあります。続けて使用する場合は、たまった油を流し洗いしてください。 	<p>■分解修理・改造の禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 不完全な修理や改造は危険です。 ● 改造して使用しないでください。 ● 修理技術者以外の方は絶対に分解、修理は行わないでください。 ● 故障、破損したら、使用しないでください。火災・感電・けがの原因になることがあります。
<p>■電源プラグは根元まで確実にさし込む</p> <ul style="list-style-type: none"> ● さし込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。 	<p>■水につけたり、水をかけたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショートのおそれがあります。
<p>■必ず付属のマグネットプラグを使用する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 付属のマグネットプラグ以外は使用しないでください。感電・ショート・故障の原因になります。 	<p>■ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電の原因になります。
<p>■電源プラグやマグネットプラグのお手入れをする</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグやマグネットプラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。 	<p>■使用しないときは電源プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> ● やけどやけが、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お使いになる前

注意(CAUTION)

■不安定な場所では使わない

- 不安定な場所や不安定な物の近くでは使用しないでください。やけど・けが・火災の原因になります。

■缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない

- 缶や瓶が破裂したり赤熱して、やけどやけがをするおそれがあります。

■トレイに水を入れすぎない

- 水がこぼれたり、飛び散ったりして、本体や周辺が汚れるおそれがあります。

■使用中はヒーターを直接見つめない

- ヒーターを長時間見つめると、目に悪影響を与えるおそれがあります。

■ヘルシーネット・クイックプレート・トレイを、ヘラやナイフなど金属製の硬い器具や鋭利な器具でこすらない

- 表面加工が傷ついたり、変形するおそれがあります。

■使用中は本体から離れない

- 加熱しすぎると、調理物がこげたり、発火したりすることがあります。
- 必ず本体のそばにいて様子を見ながら使用してください。

■電源プラグ、マグネットプラグを持って抜く

- 電源プラグやマグネットプラグ抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグ、またはマグネットプラグを持って引き抜いてください。
- 感電やショートして、発火の原因になります。

■お手入れは冷えてから行う

- 高温部にふれ、やけどのおそれがあります。

■ヘルシーネット・クイックプレート・トレイを他の熱源（ガスコンロなど）で使わない

- 変形・変質・故障の原因になります。

■使用中や使用後の熱いときや、電源が入っている状態では、本体を移動したりヘルシーネット・クイックプレート・トレイを取り外したりしない

- 火災・やけどの原因になります。

■トレイに水が入っていない状態で空焼きをしない

- 過熱により、故障の原因になります。
- 空焼き防止センサー（温度センサー）のはたらきにより、ヒーターが自動で点灯、消灯を繰り返します。

■使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

- ヒーターユニット・アーム・ヘルシーネット・クイックプレート・トレイやその付近は高温になりますので、冷めるまで絶対に触らないでください。やけどのおそれがあります。

※部分は高温になるため、絶対に触らない。



■加熱により弾けるおそれのある食材は、事前に弾けないように調理する

- はまぐりなどの閉じた貝、卵、ウインナーなど、加熱により弾けるおそれのある食材は、あらかじめ穴を開けたり、切れ目を入れてから加熱してください。

■トレイをセットするときは、調理つまみが「切」の位置にあることを確認する

- 火災・やけど・故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

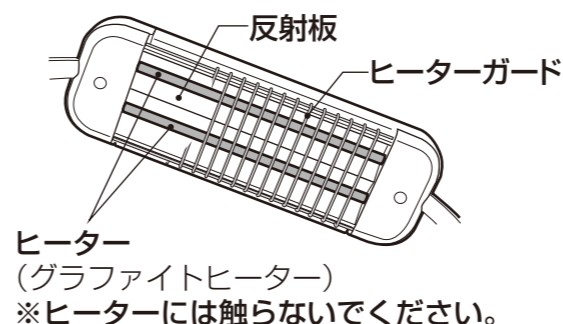
※初めてお使いになるときは、ヘルシーネット・クイックプレート・トレイを洗ったあと、十分乾燥させてからお使いください。（→9 ページ参照）

注意

- 使用中や使用後の熱いときや通電しているときは、絶対に本体を移動したり、ヘルシーネット・クイックプレート・トレイを取り外したりしないでください。
- 使用するときには、必ずトレイに水を入れてご使用ください。

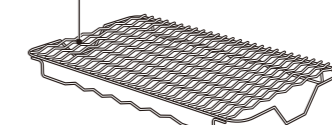
ヒーターユニット

通電中、ヒーターユニットは大変高温になります。絶対に触れないでください。



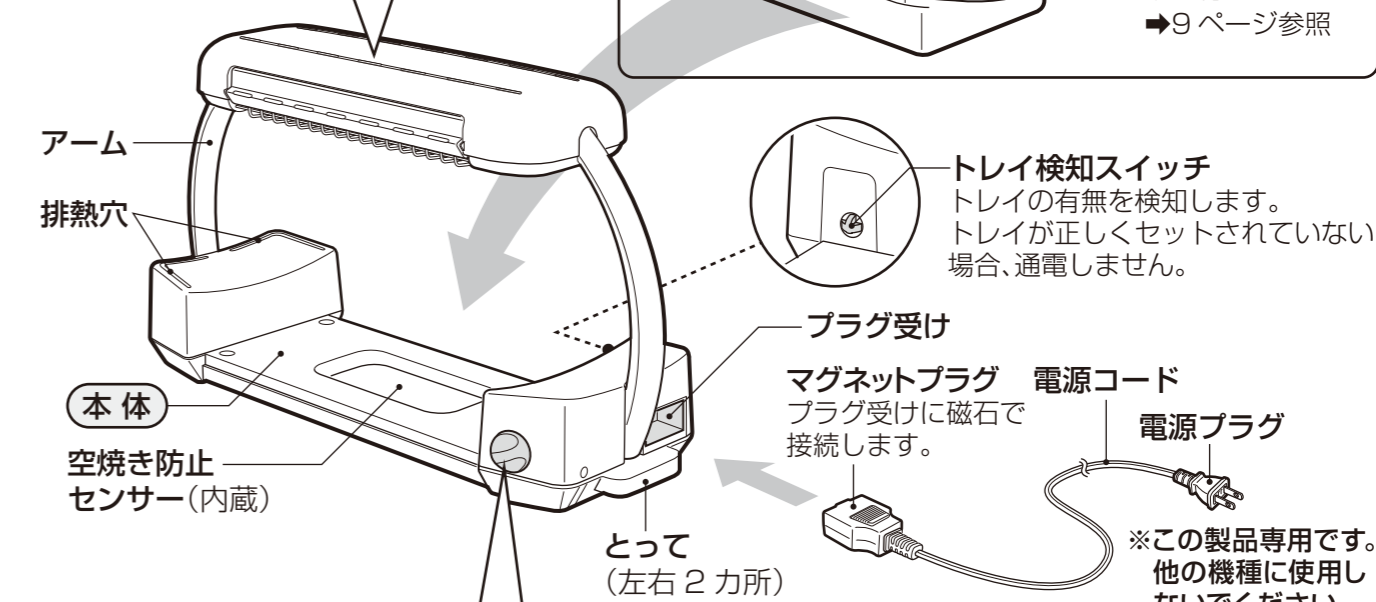
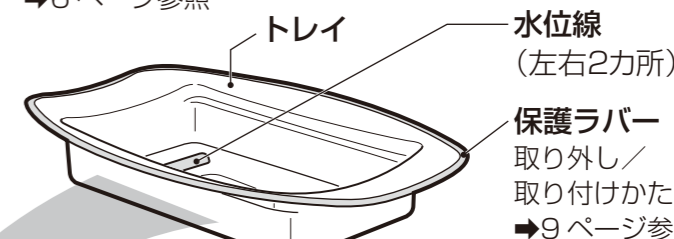
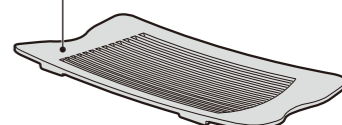
※ヒーターには触らないでください。

ヘルシーネット



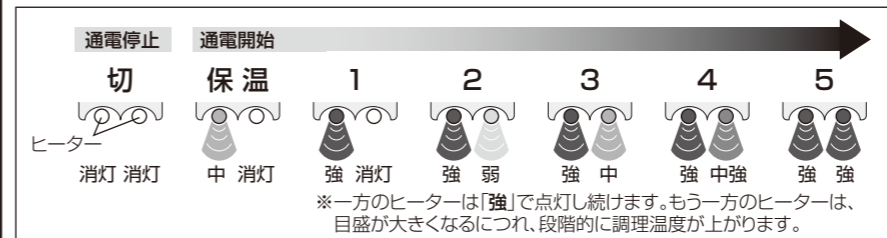
両面使用可能です。高さを変えてご使用ください。→6 ページ参照

クイックプレート(付属品)



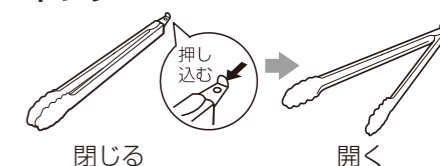
調理つまみ

- 調理つまみを右にまわすと、通電を開始し、ヒーターが点灯します。
- 調理つまみを調理物に応じて「保温」または「1」～「5」の目盛に合わせてください。目盛が大きいほどヒーターが明るくなり、調理温度が上がります。
- つまみを「切」の位置に合わせると、通電を停止し、ヒーターが消灯します。



付属品

トング



収納ケース



収納バッグ



収納のしかたは、→10 ページ参照

お使いになる前

ご使用前の準備

使用する前の準備と確認

※必ず、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

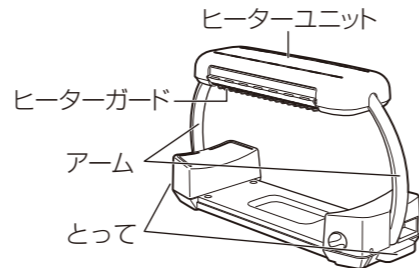
※初めてお使いになるとき、長期間使っていないとき、本体・トレイ・ヘルシーネット・クイックプレート・トングが汚れているときはお手入れを行ってください。(→9 ページ参照)

1 収納ケースから本体を取り外す

- 本体の取り出しかたチラシの手順に従って取り外してください。

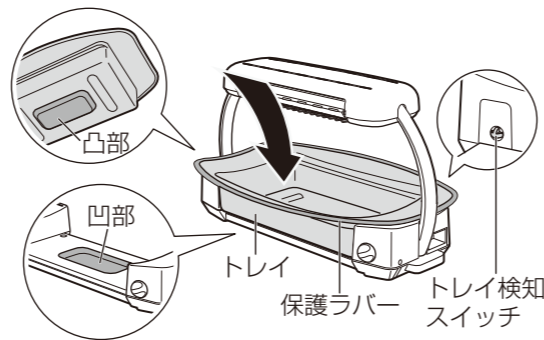
2 本体を安定したところに置く

- 本体を持ち運ぶときは、とって(左右2カ所)を持って運んでください。
- ヒーターガードを取り外している場合は、ヒーターガードを取り付けてください。(→9ページ参照)
- ※ヒーターユニットやアームを持って運ばないでください。



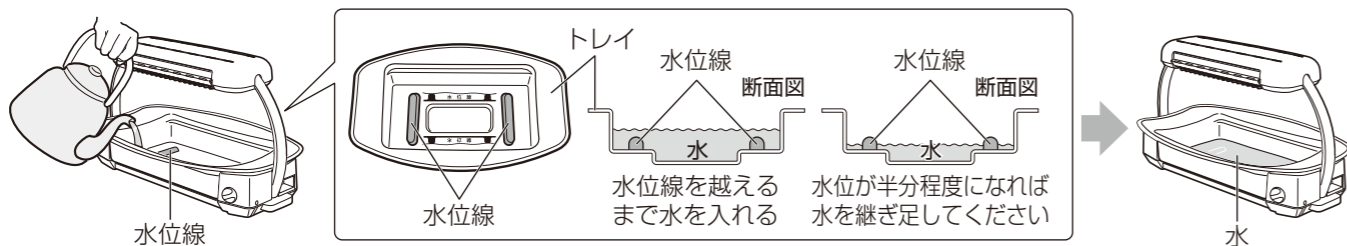
3 トレイを本体に確実にセットする

- トレイ裏側の凸部を、本体の凹部に合わせてセットしてください。正しくセットされていないと、トレイ検知スイッチのはたらきにより通電が開始されません。
- ※保護ラバーをトレイに取り付けてご使用ください。(→9ページ参照)



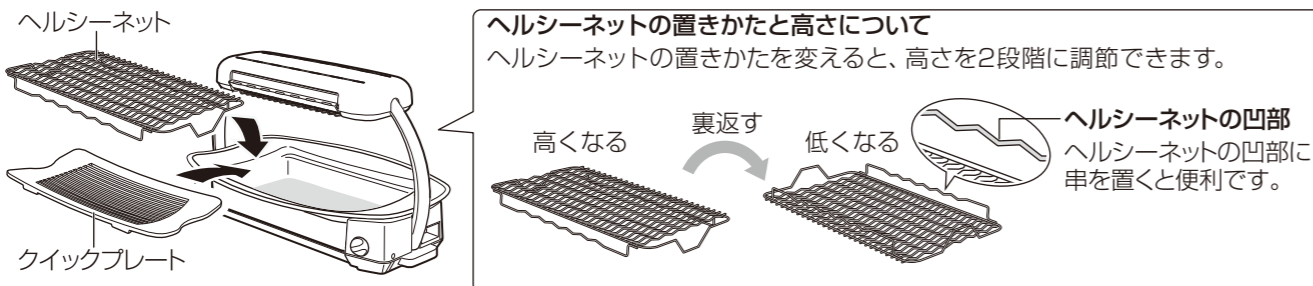
4 水をトレイの水位線を越えるまで、ゆっくりと入れる

- 水は、必ず水位線を越えるまで入れてください。※空焼きはしないでください。
- ※水を入れるときは、トレイを本体にセットした後、やかんなどでこぼさないように入れてください。
- ※ご使用中に水を継ぎ足す場合は、調理つまみを「切」の位置に戻してから高温部に十分注意して継ぎ足してください。
- ※水を入れ過ぎると、こぼれるおそれがあります。



5 ヘルシーネット、またはクイックプレートをトレイにセットする

- ヘルシーネットは、両面ご使用できます。置きかたによって、ヘルシーネットの高さを調節できますので、調理物によって置きかたを変えてください。(→8ページ参照)
- 確実に取り付けられているか確認してください。確実に取り付けられていない場合、調理物がトレイに落下するおそれがあります。
- ※ヘルシーネットやクイックプレートは清潔な状態でご使用ください。汚れや付着物があると、加熱により異臭がする原因になります。



使いかた

基本的な使いかた

※初めてご使用になるときは、煙やニオイが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。

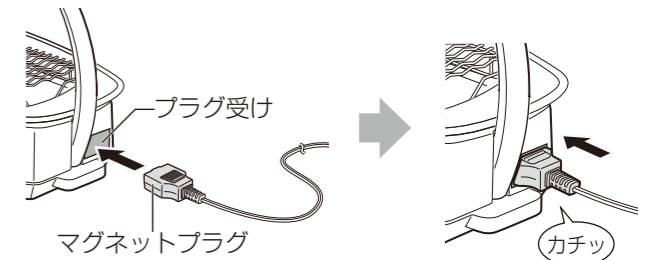
1 調理つまみが「切」の位置にあることを確認する

- 調理つまみは左に止まるまで回してください。



2 マグネットプラグを本体のプラグ受けに接続する

- マグネットプラグはプラグ受けに磁石で接続します。正しく接続されていることを確認してください。

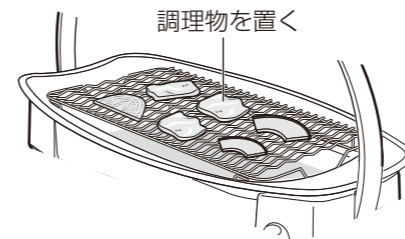


3 電源プラグをコンセントにさし込む



4 調理物をヘルシーネット(クイックプレート)に置く

- ※調理物はヘルシーネット(クイックプレート)からはみ出ないように置いてください。

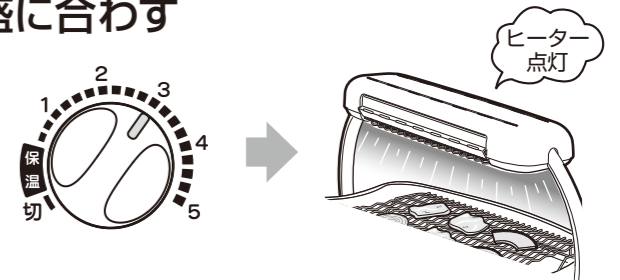


お願い

- 加熱中は、調理物をヒーターに近づけないでください。調理物が焦げたり、発火するおそれがあります。
- 高さのある調理物や、もちなどの加熱すると膨張、変形する調理物を加熱する場合は、小さく(薄く)切り分けたり、穴を開けるなど、加熱前に下ごしらえをしてください。加熱中にヒーターに近づき過ぎたり、接触すると、発煙・発火のおそれがあります。

5 調理つまみを右に回し、お好みの目盛に合わせ

- 通電を開始し、ヒーターが点灯します。
- 調理つまみは、お好みで「保温」または「1」～「5」の目盛に合わせてください。
- 調理物が焼き上がって裏返すときは、付属のトングを使用して、調理物を取ってください。調理中は、高温になりますので付属のトングをご使用ください。
- ※ヒーターの光により、焼き加減が分かりにくいときは、一度調理物を取って確認してください。

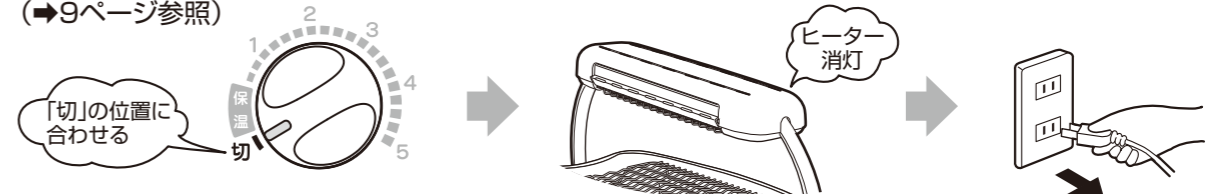


注意

- 使用中や使用後しばらくは、本体・ヘルシーネット・クイックプレート・トレイの高温部に触らないでください。

6 調理が終わったら、調理つまみを「切」の位置に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く

- ヒーターが消灯し、通電を停止します。
- ※使用後は、本体・トレイ・ヘルシーネット・クイックプレートが十分冷えてからお手入れを行ってください。(→9ページ参照)



使いかた 調理をする



使用中は高温部（ヒーターユニット・アーム・ヘルシーネット・クイックプレート・トレイ・その付近）に触れないでください。

※調理物をヘルシーネット・クイックプレートに置くとき、または取るときは、付属のトングをご使用ください。

焼く・あぶる

- 肉や魚、野菜などを焼いたりあぶったりするときにご使用ください。
- ※加熱によりはじけるおそれのある食材や、高さのある調理物・もちなどの加熱により膨張、変形してヒーターに接触するおそれのある調理物は、あらかじめ下ごしらえをしてください。

調理つまみ「1~5」

ヒーターの点灯状態



※調理つまみはお好みで合わせてください。

ふたつのヒーターが「強」で点灯します。(→5ページ参照)
(目盛「5」に合わせた場合)

■調理に注意が必要な食材

- 卵は、串などで穴を開けておく
- 二枚貝は、開いておく
- ウインナーは、切り込みを入れておく
- もちは、小さい物を使うか、膨らみかけたらヘルシーネットから取る



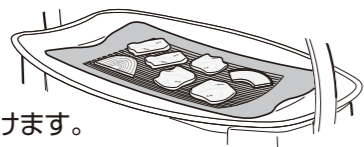
クイックプレート

おすすめ!

■焼き肉／バーベキュー

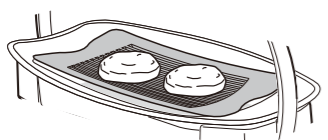
- 焼き色が分かりにくいときは、調理物を取って確認します。

厚切り肉も美味しく焼けます。



■ハンバーグ（ノンオイル）

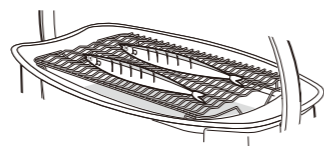
- ※油を使用せず加熱したり、余分な油を落としながらあたため、ヘルシーに焼き上がります。



ヘルシーネット

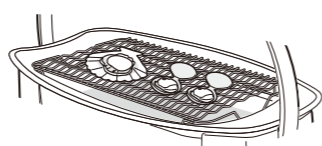
■焼き魚

- 油が飛びはねますので、切れ目を入れることで上手に焼けます。



■焼きホタテ・焼きはまぐり

- 二枚貝は、開いておきます。
- 皿にとり、お好みで味付けをします。



■焼き鳥

- ヘルシーネットを凹部を上側にしておきます。



ヘルシーネットの凹部に串をおくと便利です。

注意

- 調理中のクイックプレート・ヘルシーネットの置き換えは、やけどのおそれがありますので、必ず本体が冷めてから行ってください。

保温する・温める

- 焼き上がった調理物が冷めないように保温したり、ピザやフライなどを温めたいときにご使用ください。

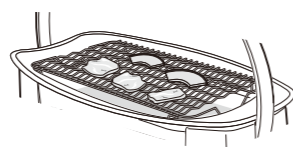
調理つまみ「保温」

ヒーターの点灯状態

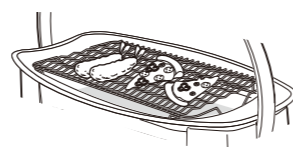


ひとつのヒーターが「中」で点灯します。(→5ページ参照)

■焼き上がった調理物の保温



■フライなどのあたため保温



※加熱しすぎないように様子を見ながら保温してください。

グラファイトグリラー レシピサイト

■QRコードからアクセスする場合

QRコード読み取り機能のある携帯電話をお持ちの方は、右記のQRコードを読み込み、アクセスしてください。



■URLを直接入力アクセスする場合

下記のURLを入力し、アクセスしてください。

<http://aladdin-recipe.com/>

日常の点検とお手入れのしかた

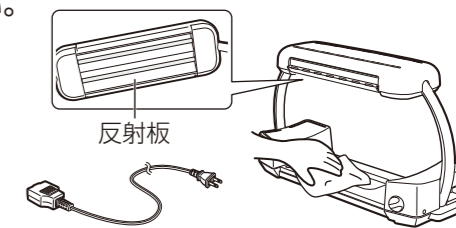
※お手入れは、必ず電源プラグを抜き、各部が冷えてから行ってください。

※お手入れは、ご使用のたびに行ってください。

- 本体からマグネットプラグ・ヘルシーネット・クイックプレートを取り外し、トレイの水を捨てたあと、各部のお手入れを行う

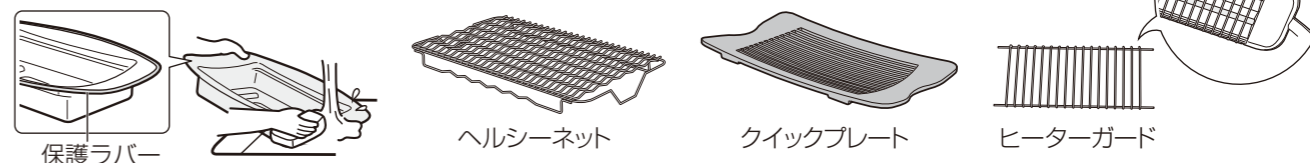
本体／反射板／電源プラグ ※絶対に水洗いはしないでください。

- 本体、反射板（下記を参考にヒーターガードを取り外す）は、固くしぼったふきんで拭いたあと、乾いた布で拭く。汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を含ませたふきんで汚れを拭き取り、固くしぼったふきんで拭き取ったあと、乾いた布で拭く。
 - ※ヒーター（グラファイトヒーター）には触らないでください。
- 電源プラグ、マグネットプラグは、乾いた布で拭く。



トレイ（保護ラバー）／ヘルシーネット／クイックプレート／ヒーターガード／トング

- トレイの保護ラバーを取り外す。（お手入れのあとは取り付ける）
- 台所用中性洗剤とスポンジで洗い、水分を十分拭き取り、乾燥する。
 - ※濡れた状態で放置したり、水や、台所用中性洗剤を入れた水に浸けたまま放置しないでください。サビが発生するおそれがあります。



※シンナー、ベンジン、みがき粉、ナイロンタワシ、金属製のタワシなどは使用しないでください。傷がついたり、変色・変形するおそれがあります。

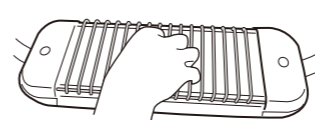


ヒーターガードの取り外し／取り付けかた

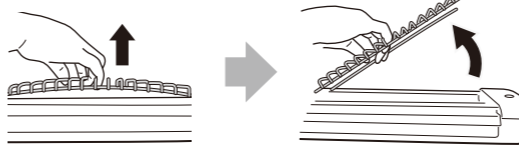
- ※ヒーターガードの取り外し／取り付けを行うときは、ヒーター（グラファイトヒーター）に触れないようにご注意ください。
- ※ヒーターガードは、力を入れすぎないように注意して取り外し／取り付けを行ってください。力を入れすぎると変形したり、破損するおそれがあります。

取り外しかた

- ①ヒーターガードの中央をつまみ、



- ②たわませながら取り外す

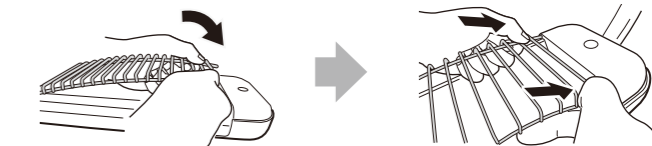


取り付けかた

- ①先端（両側）がつぶれている方から先にヒーターユニットの穴に入れる

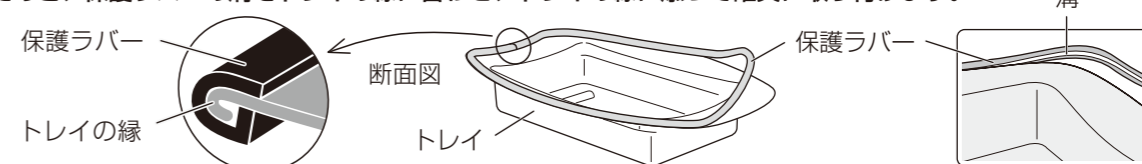


- ②たわませながら反対側を入れる



保護ラバーの取り付けかた

十分乾かしたあと、保護ラバーの溝をトレイの縁に合わせ、トレイの縁に添って確実に取り付けます。



故障かな？

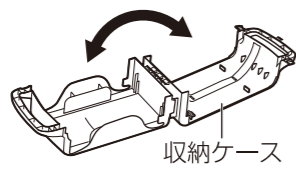
修理・サービスを依頼されるまえに次の表に従ってもう一度お確かめください。

症状	確認してください	処置	参照ページ
ヒーターが点灯しない	●電源プラグは正しくコンセントにさし込まれていますか？	●電源プラグを正しくさし込んでください。	7
	●マグネットプラグは正しく接続されていますか？	●マグネットプラグを正しく接続してください。	7
	●トレイが正しくセットされていますか？	●トレイを正しくセットしてください。	6
加熱が遅く感じる	●空焼き防止センサーが働いていませんか？	●トレイに水を入れてください。	6
	●調理つまみが「保温」になっていませんか？	●調理つまみを調整し、調理温度を上げてください。	4・7・8
	●調理物が多すぎたり、かたよった置きかたをしていませんか？	●調理物をヘルシーネット・クイックプレートの中心に置いてください。	-
ヒーターの光で焼き色が見えにくくなっていませんか？	●ヒーターの光により、焼き加減が分かりにくいときは、一度調理物を取って確認してください。		7
ヘルシーネット、クイックプレートから煙が出る	●ヘルシーネット、クイックプレートに汚れが付着していませんか？	●ヘルシーネット、クイックプレートのお手入れを行ってください。	9
ヒーターから煙が出たり臭いがする	●初めてご使用になるときは、煙やニオイが出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。		9
	●反射板に汚れが付着していませんか？	●お手入れをしてください。	

保管のしかた

※お手入れを行ったあと、乾燥してから湿気やほこりをさけて保管してください。

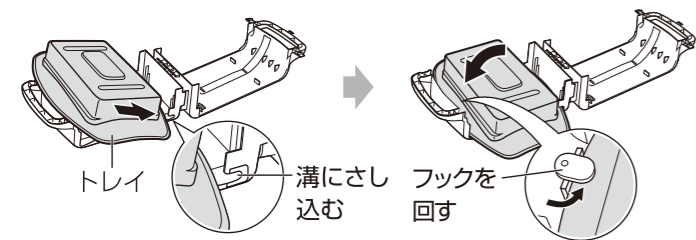
1 収納ケースを開く



収納ケース

2 トレイを裏返し、収納ケースに収納する

① 収納ケースの溝にさし込む ② フックを回して固定する



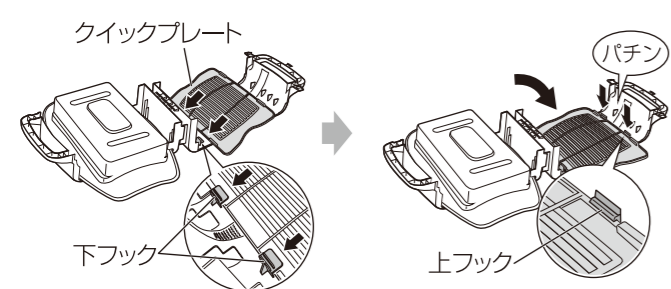
トレイ

溝にさし込む

フックを回す

3 クイックプレートを裏返し、収納ケースに収納する

① 下フック(2カ所)にさし込む ② 上フック(2カ所)に引っかける

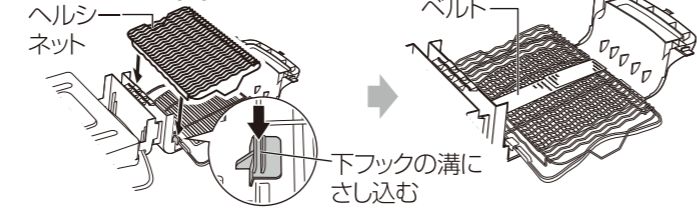


クイックプレート

下フック

上フック

4 ヘルシーネットをクイックプレートの上に置き、ベルトで固定する

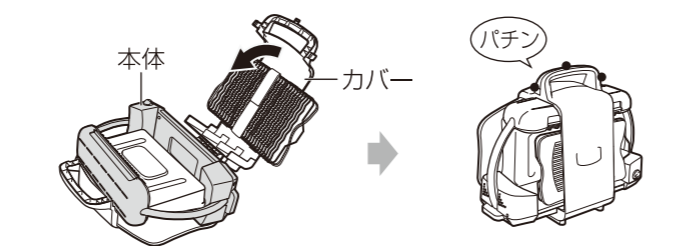


ヘルシーネット

ベルト

下フックの溝にさし込む

5 本体を収納ケースに収納し、収納ケースのカバーを閉じ、爪(3ヶ所)をとめる



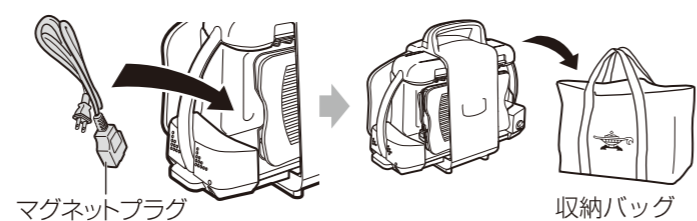
本体

カバー

パチン

6 マグネットプラグ(電源コード)を内部に収納する

※マグネットプラグの磁石を、本体の金属部分につけておく



マグネットプラグ

収納バッグ

※持ち運ぶときは収納バッグをご利用ください。

※しばらくご使用にならなかったときは、ご使用前に、ヘルシーネット・クイックプレート・トレイを洗ったあと、十分乾かしてからお使いください。(➡9ページ参照)

仕様

定 格	交流 100V 1300W 50-60Hz	
寸 法	本 体	約幅 55cm × 奥行き 31cm × 高さ 31.4cm
	ヘルシーネット	約幅 34cm × 奥行き 20cm × 高さ 2.7cm
	クイックプレート	約幅 34cm × 奥行き 20cm × 高さ 2.7cm
質 量	約 4.3kg ※トレイ・ヘルシーネット・電源コード含む	
安 全 装 置	サーモスタット	
電 源 コ ー ド	約 2.3m	
付 属 品	クイックプレート、 tong、 収納ケース、 収納バッグ	

保証とアフターサービス

保証書について

裏表紙の保証書は販売店でお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ保管してください。

保証期間はご購入の日より1年間です。

- 保証書の記載内容によりご購入の販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎてからの修理については、ご購入の販売店、または当社にご相談ください。お客さまの希望により有料修理いたします。

この取扱説明書と本体に表示されている禁止事項・注意事項および通常使用に反して使用された場合の故障・事故は補償いたしません。

補修部品の保有期間について

グラファイトグリラーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。

- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検	長年ご使用のグラファイトグリラーの点検を!	●グラファイトグリラーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後、6年です。
<p>このような症状はありませんか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードや電源プラグがふくれるなどの変形や変色、損傷している。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●本体部がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いニオイがする。 ●商品に触れるとビリビリと電気を感ずる。 	<p>ご使用中止</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。</p> <p>※2シーズンに1回程度の定期点検をおすすめします。</p>